

支援体制

産業用地・空き工場情報

優良な産業用地等をご紹介します

- ・工業団地、流通団地
- ・空き工場、空き倉庫
- ・遊休地
- ※リースが可能な物件もあります

優遇制度(補助・融資)

全国でもトップクラスの優遇制度を用意しております

- ・土地、建物、設備への補助・融資
- ・融資の際の利子補給補助
- ・税の優遇措置
- ・事業拡大、共同研究の際の補助等

教育研究・産業支援機関

一関高専、岩手県南技術研究センター等を活用した事業活動が展開できます

- ・技術相談
- ・試験分析機器等の活用、分析依頼
- ・各種講座・セミナー

人材育成・確保

技術者の専門研修、優秀な人材の確保をお手伝いします

- ・人材育成事業(品質管理・分析技術・組込みソフト・金属加工・3次元設計他)
- ・高専生等対象企業ガイダンス
- ・無料職業紹介
- ・就職ガイダンス

技術開発・共同研究

技術開発・共同研究を応援します

- ・共同研究への支援
- ・新製品・新技術開発への支援
- ・貸し研究室
- ・貸し工場

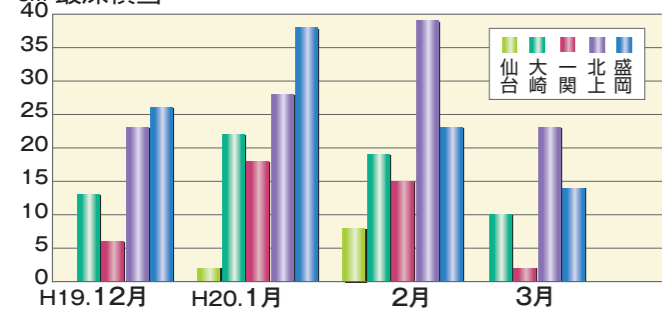
地域連携

産学官連携や企業連携の取り組みが活発です

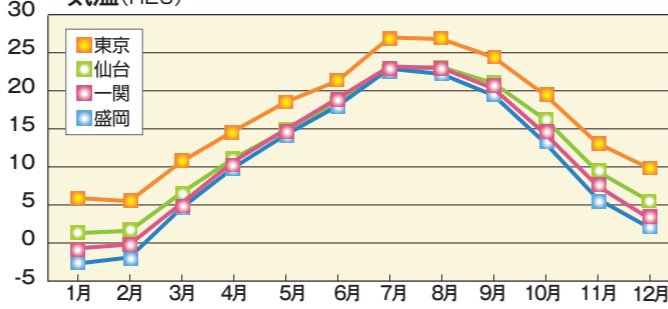
- ・産学官交流会
- ・企業連携
- ・企業情報交換会
- ・取引支援

各種データ

最深積雪



気温(H20)



通勤圏内の状況(半径約30km)

人口	一関市	H21年1月31日現在(住基調)
一関市	122,529人	
平泉町	8,695人	
藤沢町	9,519人	
奥州市	128,511人	
気仙沼市	64,716人	
登米市	87,473人	
栗原市	78,699人	
合計	500,142人	

高校・高専の卒業生、就職者数(H21年3月卒)

	卒業生数	就職者数
高校		
一関市	8校 1,303人	453人
奥州市	8校 1,087人	441人
気仙沼市	6校 610人	209人
登米市	5校 731人	287人
栗原市	5校 784人	240人
合計	32校 4,515人	1,630人
高専		
一関高専	本科159人 専攻18人	106人 14人

優遇制度

立地の際の補助金

- ・企業立地の際の補助金は設備投資額の15%で、限度額は3億円です(一関東第二工業団地の場合)。
- ・要件は、製造業、ソフトウェア業、自然科学研究所、その他市長特認企業などです。設備投資額1億円以上、新規雇用10人以上(将来雇用計画20人以上)です。

制度融資

- ・岩手県企業立地促進資金は、固定資産投資への融資制度です。3年据置、10年または5年償還となります(最大20億円)。
- ・制度融資利用に対する利子補給率は岩手県企業立地促進資金の利用者に3年間利子の全額を補給します。

課税免除

- ・不動産取得税 減価償却資産が5千万円以上の場合、課税免除となります(併せて生産に係る土地の取得税も免除)。
- ・事業税 当初3年間は課税免除で4、5年目は1/2の課税です。
- ・固定資産税 製造業、ソフトウェア業、情報処理・情報サービス業、道路貨物運送業、倉庫業、梱包業、各種卸業が対象です。設備投資額は3,000万円以上が対象です(業種により雇用条件あり)。
- 免除等の期間 5年間1/2の課税で、当初3年間は1/2の課税相当額の補助があります。

お問い合わせ



一関市 商工労働部工業課

一関市工業課



〒021-8501 岩手県一関市竹山町7番2号
TEL.0191-21-8451 FAX.0191-31-3037
http://www.city.ichinoseki.iwate.jp/kogyo
E-mail:kogyo@city.ichinoseki.iwate.jp

東北地方で拠点をお探しの 企業の皆様へ

新たな産業戦略拠点

「一関」にご用命下さい



<一関市の概要>

一関市は東北地方の中央に位置し、首都圏からは約450km、仙台と盛岡の中間地点にあり人口約123,000人、昼間人口は岩手県内で2番目に多い127,100人、総面積1,133.10km²、岩手県南・宮城県北の経済・文化・教育の中心となっています。また、宮城、秋田の両県に隣接し、市内には3県にまたがる栗駒山(1,628m)、猊鼻溪や厳美溪の名勝地、一関温泉郷などの観光地があり、平泉や三陸方面への観光拠点ともなっています。

東北の新たな産業戦略拠点

TOHUNOSSEKI

1 東北エリアをカバーする産業戦略拠点

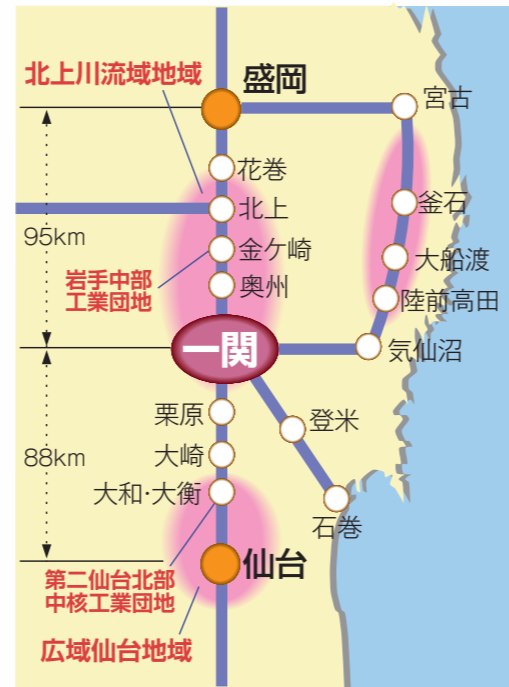
企業の大型立地が進む東北地方の中で、新たな産業戦略の拠点として注目されています。「一関」は福島から青森までの東北エリアをカバーできる絶好の位置にあります。

2 仙台北部～北上川流域の中心

東北地方は、自動車産業の国内第3の拠点として位置付けられています。その中でも仙台北部～北上川流域は、自動車関連産業の集積が進み、集積エリアの中心に位置するのが「一関」です。さらに、沿岸地域との交流拠点でもあります。

3 産学官が一体となった支援体制

一関高専や岩手県南技術研究センターをはじめとした教育研究・産業支援機関など産学官が一体となり、企業の皆様の活動を支援します。



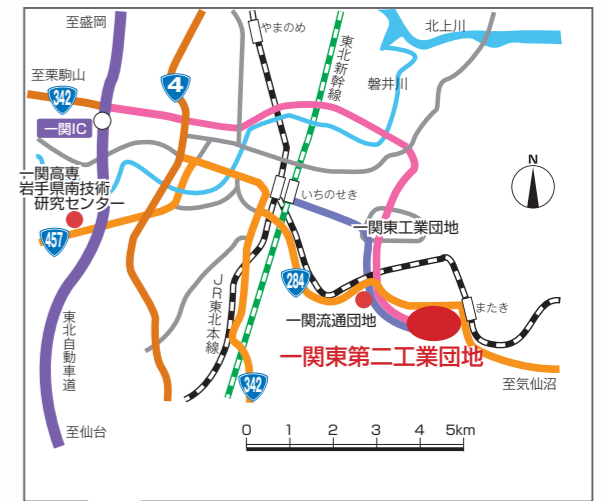
岩手中部工業団地 走行距離 約42km(約45km)
 走行時間 約60分(約40分)
 第二仙台北部中核工業団地 走行距離 約65km(約75km)
 走行時間 約95分(約60分)
 ()内は高速道路利用時

一関東第二工業団地

一関東第二工業団地は、一関市から気仙沼方面へ向かう国道284号沿いの丘陵地帯にあります。自然環境に配慮しながら整備された工業団地で、周辺には、(独)一関工業高等専門学校をはじめとした教育機関、岩手県南技術研究センター等の産業支援機関、一関東工業団地、一関流通団地が集積しており、人材の確保や関係機関との連携が緊密に図られる、絶好の立地環境を備えています。



◆B～E区画は、2010年12月頃に分譲できる見込みです。
 ◆B・C区画は一体利用も可能です。



工業団地概要

所在地	岩手県一関市滝沢字鶴ヶ沢 地内	
面積	総面積	20.0ha
	分譲面積	9.9ha
分譲価格	13,900円/㎡ (45,900円/坪) 貸付特約付割賦分譲制度もあります 例) 5年間リース、6年目から分割払い	
立地施設用途条件	工場等	
利用可能電力量	造成中のため、電力会社と調整中	
用水	(見込み) 450m³/日 (上水道)	
排水施設	企業内処理のうえ専用管へ(木ノ川川へ排水)	
分譲主	岩手県土地開発公社 TEL019(652) 1302	
地域指定	重点促進区域(企業立地促進法) 特定区域(岩手県条例) 指定予定	
用途地域	工業地域(建ぺい率60%、容積率200%)	

一関東第二工業団地までの交通条件

高速道路	東北自動車道 一関IC	9.5km
国道	国道4号	8.0km
	一般国道284号	近接
新幹線駅	東北新幹線 一ノ関駅	5.0km
空港	仙台空港	110km
	いわて花巻空港	65km
中核都市	仙台市(宮城県)	88km
	盛岡市(岩手県)	95km
港湾	仙台港	92km
	大船渡港	74km

一関までの交通アクセス

東北自動車道		
仙台宮城IC	88km	一関IC
	55分	
川口IC	420km	
	4時間30分	
名古屋	792km	
	9時間30分	一関IC
大阪	1,040km	
	12時間	
東北新幹線(はやて号利用)		
仙台駅	29分	一ノ関駅
東京駅	2時間11分	
名古屋駅	3時間54分	
新大阪駅	4時間48分	
飛行機		
仙台空港	東北自動車道を利用	一関IC
	1時間20分	
いわて花巻空港	電車・東北新幹線を利用	一ノ関駅
	50分	
いわて花巻空港	東北自動車道を利用	一関IC
	42分	
	車・東北新幹線を利用	一ノ関駅
	40分	